

# 新年のごあいさつ



## 阿久比町長 内 辰二

新年明けましておめでとござい  
ます。  
皆さまにおかれましては、輝かし  
い新春をお迎えになられたことと思  
います。皆さまのご清祥をお慶び申  
し上げますとともに、ますますのこ  
多幸をお祈り申し上げます。

### 町政の舵取りを全力で行います

私は過日の町長選挙におきまして  
町民の皆さまの温かいご支持により  
当選させていただき、三期目を務め  
させていただくことになりました。  
これもひとえに皆さまのご支援の賜  
物であると心より感謝申し上げます。

町政をあずかる重責と使命の重大さ  
に、身の引き締まる思いです。多く  
のご意見を真摯(まじ)しんじに拝聴して  
町民の福祉と町の発展のために、全  
力を挙げて町政の舵取りを行ってま  
いります。

### 二〇一一年は「卯年」

ウサギと聞いて思い出すのは、初  
期伊万里焼に描かれていた、染付け  
吹墨による「兔」の文様です。私は、古  
美術を鑑賞するのが好きですが、初  
期伊万里の皿などは特に愛着を感じ  
ます。

日本に磁器が無く、陶器しか無

かった江戸初期に、九州の有田の地  
で初めて焼かれた磁器が初期の伊万  
里焼です。中国の磁器をまねながら  
何とか国産の製品を作ろうと試行錯  
誤して苦労を重ねている当時の方々  
の様子が作品からうかがえます。焼  
きも甘く、磁気の色や染付けの具  
須の発色など、技術的にも未熟です  
が、素朴で力強さがあります。

初期の図案の中に、「白兔」が多く  
登場します。兔の形を磁器に張り付  
け、吹き墨をし、型紙をはがし模様  
を線書きしたのですが、兔の耳が  
大きく描かれていることに気がしま  
す。当時の人が、なぜ兔柄を好んだ  
のか分かりませんが柔らかなさと優し  
さを感じます。私も三期目の町長就  
任にあたり、初期伊万里の「兔」の  
文様のように、町民の皆さまのこ  
見に大きな耳を傾け、ウサギのよう  
に、大きく飛躍する阿久比町をつく  
る所存です。

### 夢と希望のあるまちづくり

私は常々「夢と希望」のある「ま  
ち」をつくりたいと思っています。  
子どもが将来の夢を笑顔で語り、誰  
もがふるさと「あぐい」を自慢でき  
る、そんな素晴らしい「阿久比町」  
を創造したいと考えています。

二〇一一年度から「みどり共生  
する快適生活空間・あぐい」をキャッ  
チフレーズとした「第五次阿久比町  
総合計画」に基づいた新たなまちづ

くりを進めていきます。

防災、子育て、教育など自分たち  
に身近な問題を「まずは自分たちの  
手で解決してみよう」という機運が  
高まってきています。地域主権の時  
代が到来しました。夢と希望をたく  
さん詰め込んだ「新たな阿久比の創  
造」を目指します。町民の皆さんが  
協働のまちづくりに積極的に参加し  
ていただけることを切に願います。

### 誠実に物事を実行

毎年私は自分の思いを「書」に表  
しています。二〇一一年は「誠実」  
としました。「他人や仕事に対して、  
まじめで真心が込もっていること」  
を意味します。人は支え合って生き  
ています。人の役に立つことへの喜  
びの中に私は「生きがい」を感じま  
す。

行政の大きな使命と役割は、町民  
の生命と財産を守ることです。安全  
で安心して暮らせる安定したまちづ  
くり」を基本に、誠実に阿久比町の  
ために仕事を行っていきます。皆さ  
まのより一層のご指導・鞭撻を賜り  
ますようお願い申し上げます。



佐賀県立九州陶磁文化館蔵  
柴田夫妻コレクション  
「染付吹墨月兔文皿」に  
描かれた「白兔」